

第 五 卷 第 二 號

大 正 九 年 四 月 一 日 發 行

年 四 回

要 目

水戸學派の攘夷論……………	井野邊茂雄
弘法大師の入定説に就いて……………	文學博士 喜田 貞吉
或る戰國武士の自叙傳……………	文學博士 三浦 周行
ローマンチック時代に於ける一青年史家の生立……………	文學博士 坂口 昂
葡萄牙のマカオ殖民地の起原……………	文學博士 矢野 仁一
明治時代に就きて……………	文學士 古田 良一
元政壁書といふ文の事……………	文學博士 藤井 乙男
茶山片影……………	文學士 西田直二郎
日本古建築研究の槩……………	工學博士 天沼 俊一

京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內 部

史 學 研 究 會

# 目次

## 研究

水戸學派の攘夷論……………井野邊茂雄(一)

弘法大師の入定説に就いて文學博士喜田貞吉(二九)

或る戰國武士の自叙傳(中)文學博士三浦周行(四三)

ローマンチック時代に於ける青年史家の生立(下)文學博士坂口昂(六〇)

葡萄牙のマカオ殖民地の起原(下)……………

文學博士 矢野 仁一(九五)

明治時代に就きて……………文學士 古田 良一(一〇三)

## 雜纂

元政壁書といふ文の事……………

文學博士 藤井 乙男(一一七)

茶山片影……………文學士 西田直二郎(一二五)

## 研究の槩

日本古建築研究の槩(第二回)……………

文學博士 天沼 俊一(一三二)

## 紹介

圖書……………(一五六)

## 彙報

若狭國多島浦の船旗及古文書(京師帝國大學文學部考古學研究報告第四冊及第五冊の發行計畫)○東亞攻究會の設立○九州其他に於ける考古學的調査○史學研究會○讀史會○支那學會○東京府民政資料展覽會○播磨國明石史談會○歐米史界

## 會報

# 史學研究會規則

第一條 本會は史學研究會と稱す  
 第二條 本會は同志の士相集まり史學に關する研究をなすを以て目的とす

第三條 本會の事業概ね左の如し  
 一、會查  
 二、調査  
 三、會誌等の發行

第四條 本會に評議員若干名書記一名を置く  
 第五條 評議員は會員中より之を推選し委員及書記は評議員之を囑托す

第六條 評議員及委員及書記の任期は一ケ年とす但し再任するをを得

第七條 評議員は會務を指導し委員は編纂會計庶務を分掌す

第八條 隔月一回例會を開く會場等は其都度之を定む

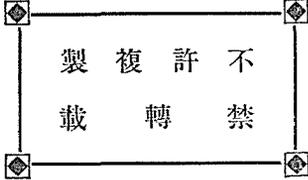
第九條 毎年十一月に於て總集會を開き評議員の選舉及會務の報告をなす

第十條 會費は年、金貳圓とす  
 第十一條 入會せんとするものは會員の紹介を以て申込むべし

評議員  
 文學博士 今西 勝郎 (イロハ順)  
 文學博士 原 耕  
 文學博士 濱 田 耕  
 文學博士 小西 直二  
 文學博士 藤川 琢次  
 文學博士 內 藤 隆  
 文學博士 桑 原 隆  
 文學博士 阪 浦 周  
 文學博士 三 浦 周  
 文學博士 新 波 利貞  
 文學博士 中 村 直  
 文學博士 植 村 清  
 文學博士 桑 原 清  
 文學博士 下 橋 禮  
 文學博士 岩 田 小  
 文學博士 島 田 貞  
 文學博士 彦 太  
 文學博士 會 計

同 文學博士 龍 郎 (イロハ順)  
 同 文學博士 作 隆  
 同 文學博士 藏 隆  
 同 文學博士 耶 治郎 (編纂擔任)  
 同 文學博士 耶 治郎 (編纂擔任)  
 同 文學博士 藏 隆  
 同 文學博士 行 昂 (編纂擔任)  
 同 文學博士 出 貞 (庶務編纂)  
 同 文學博士 勝 貞 (庶務編纂)  
 同 文學博士 助 貞 (庶務編纂)  
 同 文學博士 通 貞 (庶務編纂)  
 同 文學博士 佐 通 (庶務編纂)  
 同 文學博士 太 編 (庶務編纂)  
 同 文學博士 彦 太 (庶務編纂)  
 同 文學博士 島 田 貞 (庶務編纂)

大正九年三月廿五日印刷  
 大正九年四月一日發行  
 (年四回一四月發行)  
 七十月發行)



史學研究會  
 定價 一冊 金五拾錢  
 送料 金四錢  
 一年分前金貳圓

編輯所 京都帝國大學文學部內  
 史學研究會  
 編輯者 岩橋小彌太

發行所 東京市日本橋區本石町三十七番地  
 寶文館  
 振替口座東京二八〇番

發行所 大阪市東區淡路町四、四一二番屋敷  
 寶文館  
 振替口座大阪四三番

